

倫理審査委員会議事録

1. 日時 令和2年7月21日(火) 15:15～15:30
2. 場所 応接室
3. 出席者 副院長、看護部長、事務部長、薬剤科長、副看護部長
古村健心理療法士

4. 申請議題

- (1) スモンにおけるうつ症状の予防に関する精神医学的研究

申請者 院長 西岡和郎、共同担当者 心理療法士 古村健

【侵襲を伴わない研究であって介入を行わないものに関する審査】

- (2) 統合失調症のための自記式メタ認知尺度の作成（多施設共同研究）

申請者 心理療法士 古村健

【他の研究機関と共同して実施される研究であって、既に当該研究の全体について共同研究機関において倫理審査委員会の審査を受け、その実施について適当である旨の意見を得ている場合の審査】

5. 議事内容

- (1) スモンにおけるうつ症状の予防に関する精神医学的研究

- 共同担当者から資料に基づき説明
- 委員からの意見等

・ 当院に対象者はいるか。

→ いない。愛知県スモン検診会場で実施するものである。愛知県の患者は100名程度。

- (2) 統合失調症のための自記式メタ認知尺度の作成（多施設共同研究）

- 申請者から資料に基づき説明
- 委員からの意見等

・ 申請された研究の研究説明書及び同意書のv.、vi. と石井琢磨教授が研究責任者として計画した研究計画書の研究説明書及び同意書のv.、vi. で記載内容が違うが理由はあるのか。

→ 申請した研究は介入を行わないものであるため記載内容は異なる。

・ 「参加者の方へ」の記載について「上の欄にチェック」とあるが「下の欄にチェック」ではないのか。

・ 同意する場合はすべての項目の下の上下2つの口のうちの上の欄にチェックという意味であると考えられるが、すぐには理解しにくい。

→ わかりやすいように改める。

6. 判定

- (1) スモンにおけるうつ症状の予防に関する精神医学的研究

・ 承認とする。

- (2) 統合失調症のための自記式メタ認知尺度の作成（多施設共同研究）

・ 条件付承認とする。